



東区の健康づくり実践情報誌

ウォーク

Walk 愛らんど2007



発行：東区健康づくり連絡協議会

東区保健福祉部健康・子ども課（東保健センター）

目 次

◆ 東区の健康づくり実践情報誌	
『Walk 愛らんど 2007』の発刊によせて	1
◆ 各地区・団体の取り組紹介	
鉄 東 地 区	2
北 光 地 区	3
北 栄 地 区	4
栄 西 地 区	5
栄 東 地 区	6
元 町 地 区	7
伏古本町地区	8
丘 珠 地 区	9
札 苗 地 区	10
苗 穂 地 区	11
東区健康ふれあい推進会	12
東区食生活改善推進員協議会	13
◆ 健康づくり小グループの紹介 (ヘルシーコミュニティグループ)	14

東区の健康づくり実践情報誌

「Walk 愛らんど 2007」の発刊によせて

「東区夢プラン21」の策定に呼応して、「健康づくり等、地域保健に関する区民の声を施策の参考」にすることや、「地域住民の自主活動に結びつけること」を目的として、平成9年の暮れ「東区民健康づくり懇話会」が設立されました。

この「懇話会」は、「健康づくりの体制作り」、「健康づくりの情報提供」、「健康づくりの場の設定と効率的活用」等をテーマとし、区民の立場で種々の提言をまとめ、区長に提出してまいりました。

特に「区民と行政のパートナーシップ」による、健康づくりを推進し、各地域に健康づくりの組織の輪を広め、東区全体に健康づくりのネットワークを構築することをめざしてまいりました。

それから10年、ご存じのとおり地域健康づくりの活動は、今や東区全体に定着し、地域毎にそれぞれの、特色ある活動が展開されております。そして「健康づくりの東区」といわれるほど、札幌市内における、先導的な役割を果たすまでに至りました。

さらに本年度からは、天使大学のご協力を得て、地域における大学との連携のもと、さらに健康づくりを発展させようと、新たな活動を展開しております。

昨年春の「天使大学祭」における催しを始め、今回のイベント、「第4回東区健康づくりフェスティバル」の開催に当たっては、会場の提供から準備、講師の派遣にいたるまで、全面的なご協力をいただき、誠に感謝にたえません。

こうした状況を踏まえ、東区における健康づくり運動が、地域の住民一人ひとりに根つき、さらに大きく充実発展することを願ってやみません。

この情報誌「Walk 愛らんど 2007」は、各団体が取り組んでいる活動の一端を紹介したものです。各地域における、健康づくりの一助にでもなれば幸いです。

平成19年3月 東区健康づくり連絡協議会 会長 鷲岡 彰

現在わが国は世界有数の長寿国となりましたが、一方超高齢化が進む中、生活習慣病の増加が大きな問題となってきております。平成12年に「21世紀における国民の健康づくり運動」として『健康日本21』が国から、そして平成14年には札幌市でもその札幌版である『健康さっぽろ21』が出され、一人ひとりが日ごろから健康づくりを実践しながら、健康でしかも質の高い長寿社会を目指しているところです。しかし、一口に健康づくりとは言いましても、一人ではなかなか出来ず、また継続することもとても難しいものです。そのような中で私たちの住む東区では、早くから各地区で住民組織が立ち上がり、それぞれの地域で特色ある健康づくり事業が自主的に活発に展開されておりますこと、本当に素晴らしいことと思います。そのような皆さんの1年間の健康づくり活動を今年度も東区健康づくり連絡協議会と協働で、「東区の健康づくり実践情報誌 Walk 愛らんど 2007」としてまとめ、発刊することができました。この情報誌が、みなさんの情報交換の場となり、またそれぞれの地域や団体の健康づくり活動の参考となって、東区の健康づくり活動の輪がさらに広がっていきますことを祈念いたしまして、発刊にあたってのご挨拶とさせていただきます。

平成19年3月 東区保健福祉部保健担当部長 立野 佳子